

第62回 FM八女番組審議委員会 議事録

- 1 開催日 令和4年8月24日（水） 午後4時00分
- 2 開催場所 FM八女会議室（八女市役所黒木支所2階）
- 3 出席者 出席者総数 7名
委員総数 7名
出席委員 5名 青木歳男 野中秀展 白鳥隆之
野口紘平 原田郁弥
レポート提出委員 2名 酒井裕樹 元村乗子

放送事業者側出席者 2名 山口なつみ 中島直樹
- 4 議題 「つながるバス停でつながるラジオ」
令和4年8月1日（月）13:00～15:00 放送分
- 5 議事の概要 放送事業者が事前にCDに収録し、資料とともに各委員へ届けていた。
上記の番組について、モニター後の感想を全委員に述べていただいた。
- 6 番組内容 FM八女開局10周年を記念し、公開生放送でお送りした特別番組
- 7 審議内容
 - ・会場で聴いていたときは賑やかさと慌ただしさをとても感じていたが、CD（オンエア音源）で聞いてみるとちゃんとラジオ番組になっていて驚いた。
 - ・まちのコインの説明がわかりにくかった。利用できるスポット数やユーザー数などが聞けたのは良かったが、まちのコインの活用例をもっと聞きたかった。時間の都合やラジオで伝える難しさもあると思うので『〇〇と検索してください！』などの言葉を入れると良かったのではないかと思う。
 - ・つながるバス停がどこにあるかは知っていたが、本が置いてあることやお弁当の販売があることは知らず、ラジオで説明を聞いて行ってみたいと思った。ただ、まちのコインを知らない方にはイメージが難しかったかもしれないので、まちのコインの説明と一緒にしていたらより理解が深まったのではないかと思う。
 - ・お弁当を販売しているお店の紹介では、せっかくの公開生放送なので、その場での食レ

ポがあっても良かったと思う。

・来場者へのプレゼント企画では、まずプレゼントがどんなものかがわかりにくかった。サイコロの目12面のうち9面が「プレゼント」ということで、トークテーマが当たりにくかったのが残念だったが、2時間という番組の進行上やむを得なかったのだろうと感じた。

・来場者インタビューは名前を聞き始めてから盛り上がりを増したと思う。前半名前を聞かなかったのはどのような理由からか。

⇒個人情報の観点と、気軽にご来場いただけるように「おところ」のみを伺っていた。

・ピアノの生演奏はとても心地よく、バースデーソングのサプライズも華やかさが演出され良かった。つながるバス停に誰でも弾くことができるピアノがあることを知ってもらい良い機会になったと思う。

・全体を通して、地域との繋がりを感じる良い放送だった。コミュニティラジオ局が独自で平日の昼間にイベントを行いこれだけの人が集まるというのは全国的にも稀なことではないかと感じている。八女市が取り組む「まちのコイン」とFM八女の相性も良い為、相互的に発展できる企画が増えていくことを願っている。また、今後は酒蔵やクラフトビールの醸造所などから公開生放送を行い、八女市の特産品PRとなる活動も行ってもらいたい。

8 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 自社ホームページへ掲載

9 次回の番組審議委員会

日時 令和4年10月26日（水） 午後4時00分

場所 FM 八女 会議室

社名	一般財団法人 FM八女
----	-------------